

学 習 指 導 案

科 目	ビジネス基礎	単元名	第4章企業活動の基礎 3企業活動と税
単元の目標	企業活動にかかる税の種類と概要及び申告と納付の概要について理解させる。		
本時の目標	消費税の概要としくみ、使途について理解を深める。		
本時の目標 (評価規準)	①消費税の概要としくみ、国税の消費税と地方消費税の割合について理解する。【知識・理解】 ②消費税をはじめとする税金の使途について関心をもち、生活に結びつけて考察することができる。 【思考・判断・表現】		
過程	指導の内容・ねらい	学 習 活 動	指導上の留意点・観点別評価
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> 前時の復習をする。 本時の学習内容の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 法人税、住民税、事業税、固定資産税の復習をする。 本時の学習内容を伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの税について、発問によりポイントを確認する。
展開 40分	Q1 コンビニ商品の価格表示を見てきてどうだったか？		
	<ul style="list-style-type: none"> 消費税の内税表示と外税表示 消費税の概要 	<ul style="list-style-type: none"> コンビニ商品の実名を挙げ、価格表示がいくらだったかを発言する。 またその時の支払総額はいくらだったかも発言する。 消費税は、ものの販売やサービスの提供に課せられる税金であり、国税である消費税と地方消費税があることを理解する。 小売業者が製造業者から仕入れた商品を、消費者に販売するまでの課税のしくみを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> コンビニで購入した商品を提示し、内税表示義務付けから現在は内税表示、外税表示どちらでもよいということを説明する。 発言することにより、消費税に対する意識を高めさせる。
	Q2 8%のうち、国税の消費税と地方消費税の割合は？		
	<ul style="list-style-type: none"> 国税の消費税と地方消費税の割合 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の8%では国税6.3%、地方税1.7%で、平成27年10月からは10%になり、国税7.8%、地方税2.2%になることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【評価】 消費税の概要、しくみについて理解できたか。 国税の消費税と地方消費税の現在の割合と今後の割合を理解できたか。 [評価方法]目標① 行動観察、ノート
Q3 我が国の消費税をはじめ税金は、何に使われているのか？			
<ul style="list-style-type: none"> 税金の使途 	<ul style="list-style-type: none"> 消費税をはじめとする税金は何に使われているか。 ワークシートに記入、考察し、その内容を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 【評価】 我が国の消費税をはじめとする税金の使途について関心をもち、生活に結びつけて考察し、発言しようとしているか。 [評価方法]目標② 対話、発言、ワークシート 	
Q4 世界各国の消費税は、我が国と比較してどうか？			
<ul style="list-style-type: none"> 各国の消費税 	<ul style="list-style-type: none"> 各国の消費税の資料を提示し、我が国と比較する。 	<ul style="list-style-type: none"> 各国と我が国とを比較することにより、消費税が重要な収入源であることを理解できたか。 	
まとめ 5分	<ul style="list-style-type: none"> 本時のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> 消費税について理解したかどうかを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習目標について理解できたか。 ワークシートの回収